

Toshiaki Hirose
廣瀬俊朗

廣瀬 俊朗
Toshiaki Hirose
株式会社HiRAKU 代表取締役、
元ラグビー日本代表主将

1981年生まれ、大阪府吹田市出身。5歳からラグビーを始め、大阪府立北野高校、慶應義塾大学、東芝ブレイブルーパスでプレー。東芝ではキャプテンとして日本一を達成。2007年には日本代表選手に選出され、2012年から2年間はキャプテンを務めた。現役引退後はMBAを取得。ラグビーW杯2019では、ドラマ「ノースサイド・ゲーム」への出演等で大会を盛り上げた。同2019年、株式会社HiRAKU設立。現在は、スポーツの普及だけでなく、教育・食・健康・国内外の地域との共創に重点をおいたプロジェクトに取り組んでいる。



摂南大学開学50周年記念講演

アスリートにおける セカンドキャリア

7/12 **土** 10:30～

①講演 (30分)

講演者：廣瀬俊朗 (株式会社HiRAKU 代表取締役、元ラグビー日本代表主将)

②本学卒業生とのパネルディスカッション (60分)

テーマ：「アスリートにおけるセカンドキャリア」

パネラー：廣瀬俊朗 (同上)

浅田朗 (J卒・元サントリーラグビー部チームディレクターほか)

脇中滋代 (L卒・陸上女子実業団チーム・映像コンテンツ担当ほか)

長尾宗馬 (L卒・JICA海外協力隊、インドパルビック柔道指導者ほか)

近藤元 (J卒・杭州2022アジア競技金メダリスト、積水化学所属ほか)

司会進行：赤木誠 (元MBSスポーツ系アナウンサー)

参加
無料

場所：3号館1階 311教室